

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名 : ナトレックス MT
 整理番号 : DC-NATMT-001(1)
 会社名 : 日本ドライケミカル株式会社
 住所 : 〒114-0014 東京都北区田端 6-1-1 田端 ASUKA タワー
 担当部門 : 技術部 (TEL:03-5815-5025 Fax:03-3822-9770)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	可燃性固体	区分外
	自然発火性固体	区分外
健康有害性	急性毒性(経口)	区分5
	皮膚腐食性/刺激性	分類できない
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2B
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回暴露)	区分外
	特定標的臓器毒性(反復暴露)	区分外
環境有害性	吸引性呼吸器有害	分類できない
	水生環境有害性(急性)	分類できない
	水生環境有害性(慢性)	分類できない

上記以外の項目については、分類できない、又は分類対象外

GHS ラベル要素 : なし
 注意喚起語 : 警告
 危険有害性情報 : 飲み込むと有害のおそれ、眼刺激
 注意書き :
 予防策 : 本安全データシートをよく読み理解するまで取り扱わないこと。
 適切な保護具を着用すること。
 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。
 粉じんを吸入しないこと。
 取り扱い後はよく手を洗うこと。
 対応 : 気分が悪いときは、医師に連絡すること。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。
 眼の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。
 取り扱った後、手を洗うこと。
 保管 : 密閉容器に入れ、可能であれば施錠して保管すること。
 廃棄 : 内容物/容器等は、関係法令に従って廃棄すること。

3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分:混合物

化学名または一般名	含有量(%)	官報公示番号	CAS No.
塩化カリウム	87	1-228	7447-40-7
固結防止剤	3.5	あり	あり
二酸化珪素(非結晶シリカ)	6.5	1-548	あり
撥水剤	3.0	あり	あり

4. 応急措置

- 吸入した場合 :直ちに新鮮な空気のある場所に移動させ、鼻をかませ、うがいをさせて安静にする。
- 皮膚に付着した場合 :石鹼水で洗浄し、多量の水でよく洗い流す。
- 眼に入った場合 :直ちに清浄な水で15分以上洗浄して医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合 :水で良く口の中を洗浄し水を大量に飲ませ医師の診断を受ける。
無理に吐かせてはならない。

5. 火災時の措置

- 消火剤 :該当せず。(本製品は消火剤であり、不燃性であるため)
- 使ってはならない消火剤 :該当せず。(本製品は消火剤であり、不燃性であるため)

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項 :作業の際にはゴム手袋、保護眼鏡、保護服等を着用し、飛散物等が皮膚に付着したり吸入したりしないようにする。
- 環境に対する注意事項 :飛散拡大防止措置を図り、回収する。また、薬剤及び洗浄に使用した水が、下水/河川等に流出し、環境への影響を起こさないようにする。
- 封じ込め及び浄化の方法 :飛散した粉末は、掃き集めて空容器に回収する。飛散した場所は水で十分に洗い流す。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策及び注意事項 :取り扱いは換気のよい場所で行う。
屋外での取扱いは、できるだけ風上から作業する。
取扱いの都度、容器を密閉する。
粉塵を吸入したり、眼に入らないようにする。
保護眼鏡、保護手袋等の適切な保護具を着用する。
取り扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管

- 適切な保管条件 :雨水、直射日光があたらないように保管する。
通気のよい場所で容器を密閉し保管する。
使用温度範囲内の場所に保管する。

- 安全な容器保管材料 :該当する散布器及び薬剤缶が望ましい。

8. ばく露防止及び保護措置

- 設備対策 :粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。
- 管理濃度 :設定されていない。
- 許容濃度 :第3種粉塵(無機の粉塵)
吸入性粉塵:2mg/m³
総粉塵:8mg/m³
- 保護具 呼吸器の保護具 :呼吸器保護具(マスク)
- 手の保護具 :保護手袋(ゴム、ビニール等の材質のもの)
- 眼の保護具 :保護眼鏡(ゴーグル型)
- 皮膚及び身体の保護具 :保護服、保護長靴、保護前掛け

9. 物理的及び化学的性質

外観	: 白色微粉末
臭い	: なし
pH(20°C)	: データなし
引火点	: なし
爆発限界	: データなし
分解温度	: データなし
溶解性	: 水にほとんど溶解しない(撥水性あり)。撥水性が喪失すれば溶解する。 有機溶媒(エタノール)に微溶。
見掛比重	: 0.8g/cm ³

10. 安定性及び反応性

安定性	: 常温で安定
反応性	: なし
避けるべき条件	: 高温高湿度環境下、直射日光・雨水など
混触危険物質	: データなし
危険有害分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	: 経口摂取すると、飲み込むと有害のおそれ。(区分5)
皮膚腐食性/刺激性	: データ不足のため分類できない。
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	: 眼に対して刺激性がある(区分2B)
呼吸器感作性	: データ不足のため分類できない。
皮膚感作性	: データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性	: データ不足のため分類できない。
発がん性	: データ不足のため分類できない。
生殖毒性	: データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回暴露)	: 区分外
特定標的臓器毒性(反復暴露)	: 区分外
吸引性呼吸器有害	: データ不足のため分類できない。

12. 環境影響情報

生態毒性 魚毒性	水生毒性(急性)	: データなし
	水生毒性(慢性)	: データなし
残留性/分解性		: データなし
生態蓄積性		: データなし
土壌中の移動性		: データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 適切な保護具を着用し、「廃棄物の処理及び清掃に関する法」等の地域条例を含む関連諸法令に従って行うか、又は許可を受けた廃棄物処理業者に委託して処理する。
汚染容器・包装	: 内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

- 国内規制 :適用法令なし
- 国際規制 :適用法令なし
- 輸送の特定の安全対策及び条件 :輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。
転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
容器が密栓されていることを確認する。

15. 適用法令

- 化学物質管理促進法(PRTR法) :該当せず。
- 毒物劇物取締法 :該当せず。
- 労働安全衛生法 :該当せず。
- 水質汚濁防止法 :該当せず。

16. その他の情報

本安全データシート(SDS)は、現時点で入手できる最新の資料、データに基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS中の注意事項は通常の取扱いを対象にしたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途、使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用してください。また、当社はSDS記載内容について十分注意を払っていますが、その内容を保障するものではありません。